



# まちづくりの主体

「地域が主体となったまちづくり」をテーマに、事例発表やパネルディスカッションを通して、「若者の参加と担い手の育成」や「時代に即したまちづくり」など、これからの北区を考えていきます。

## ○ タイムテーブル ○

14:00- オープニングコンサート

神戸鈴蘭台高校

14:30- 開会のあいさつ

北区民まちづくり会議 座長

14:35- 北区の現状と課題

北区長 大寺 直秀

14:45- パネルディスカッション  
・事例発表

パネリスト：

神戸市長	久元 喜造
道場みらい隊 隊長	藤原 宏明
淡河の明日を考える会 代表	相良 行博
鈴蘭台 BOOK STREET	高木 かおり
谷上プロジェクト	森脇 暉
神戸親和女子大学 学生	歳内 愛満
	三宅 亜子

コーディネーター：

神戸親和女子大学  
地域連携センター長  
発達教育学部心理学科教授 大島 剛

15:55- 総評

神戸市長 久元 喜造

16:00- 閉会

## パネリスト

1 久元 喜造

神戸市長

兵庫区に生まれる。小学5年生の時に小部小学校に転校、山田中学校を卒業。東京大学法学部卒業後、旧自治省に入省し自治行政局長などを歴任した。平成25年10月より神戸市長に就任、現在2期目を務める。趣味はまち歩き。

2 藤原 宏明

道場みらい隊  
隊長

道場町を活気づけようと若手有志が集まり、平成26年に発足。とんど焼きなど昔の習わしを復活させた。豊かな自然や歴史建造物を徒歩でめぐるイベント『とりつing 道場』を実施している。

3 相良 行博

淡河の明日を考える会  
(淡河ワッショイ)  
代表

淡河町の比較的若い有志により、「子育ての地を選んでもらえる」まちと平成23年に発足。『淡河宿本陣跡』の再興、起業の創出、イベントなどを実施するほか、移住希望者と地域のマッチング事業を行っている。

4 高木 かおり

鈴蘭台  
BOOK STREET

本好きな商店主が、お店に本棚を設置し、無料で本を貸出している。本を通して住民がつながり、まちに元気が出れば良いなという想いで平成29年に始まった取組みは、4軒から6軒に拡大した。

5 森脇 暉

谷上プロジェクト

平成30年5月、ふるさと納税を活用し、全国から「挑戦と変化」を求める人達が集まる交流拠点「me (ドットミー)」を谷上駅前開設。変化を起こす人と地域が一体となるまちづくりを展開し、谷上を起点に全国を元気にしていく。

6 歳内 愛満

北区民まちづくり会議委員

神戸親和女子大学発達教育学部児童教育学科2年次生。趣味はsaxを吹くこと。

7 三宅 亜子

北区民まちづくり会議委員

神戸親和女子大学発達教育学部心理学科2年次生。趣味はバスケットボール、イラストを描くこと。

## コーディネーター

8 大島 剛

神戸親和女子大学  
地域連携センター長  
発達教育学部  
心理学科教授

1887年に開校した北区唯一の大学。“開かれた大学”を目指し、地域社会との密接な関係づくりを進めている。取組みのひとつとして、六條八幡宮(山田町)や淡河八幡神社(淡河町)の祭りにボランティアとして参加。学生が地域の若者の役割を担っている。

## 司会

9 宮崎 愛韻

北区民まちづくり会議委員

神戸親和女子大学文学部総合文化学科2年次生。趣味はお菓子・アクセサリ作り。

10 平野 未紗

北区民まちづくり会議委員

神戸親和女子大学発達教育学部福祉臨床学科2年次生。趣味は歌うこと、踊ること。

